おひなさまおどうぐガイド

菱餅（ひしもち）
上ー赤 魔除けの色
中ー緑 健康
下ー白 清浄 を表す

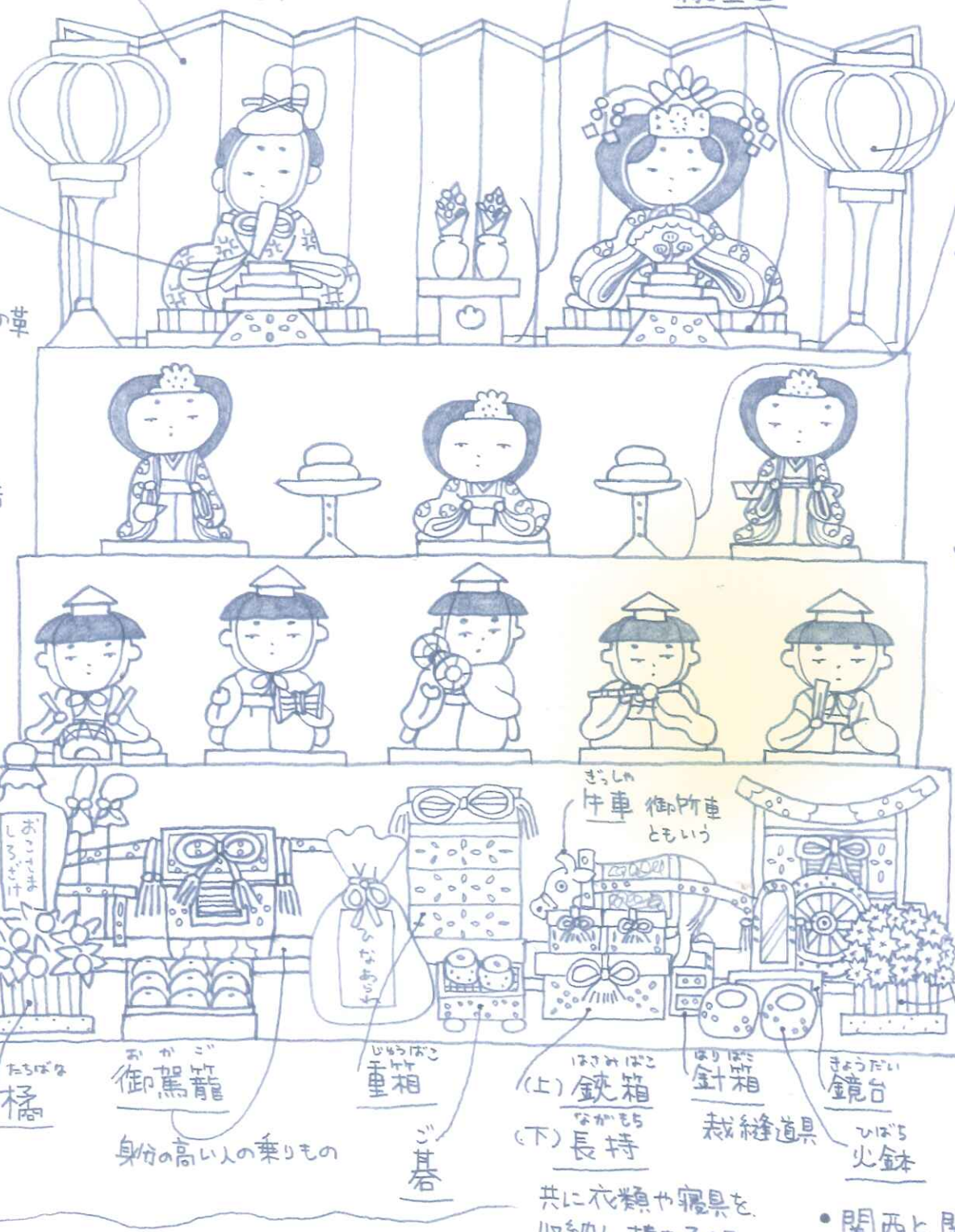
屏風（びょうぶ）
中国から伝わった
おめでたい席に使われる金屏風
金色は邪気をはらい 変色しないので
永く続を表す

三宝（さんぽう） 明治以降 飾られるようになった

雪洞（ぼんぼり） まわりを絹、紙で おおった照明器具

親王台（しんのうだい）

高坏（たかつき） 身分の高い人に なにかを差し上げる ときに使われる器具
平安時代以前から ある



• 五人囃子（ごにんばやし）の楽器
（左側から）

太鼓（たいこ） 牛革が張られている。
バチの当たる部分は鹿の革で補強してある

大鼓（おおかわ） 馬の革が張られ立って演奏する。
「カーン」という甲高い音で気合いのイメージ

小鼓（こつづみ） 馬の革が張られ立って演奏する。
「ポーン」という小気味よいやわらかな音

笛（ふえ） 竹でできている。
高音が出せる。
楽器の中で唯一メロディーを担当

謡（うたい） ヴォーカル担当

左側より音の大きい順にならんでいる。

緋毛氈（ひもうせん）
緋色には生命力の意味があり
魔除けの効果を期待した。

橘（たちばな）

御駕籠（おかご）
身分の高い人の乗りもの

重箱（じゅうばこ）

碁（ご）

牛車（ぎっしゃ） 御所車ともいう

(上) **鋏箱**（はさみばこ）
(下) **長持**（ながもち）
共に衣類や寝具を収納し 棒を通して肩に担いで運ぶ

針箱（はりばこ） 裁縫道具

鏡台（きょうだい）

火鉢（ひばち）

桜 橘
ひな人形のモデルになった京都御所の紫宸殿に桜と橘があるため。
桜には魔除け、邪気払い、
橘には不老長寿の意味がある

• 三人官女の持ちもの

銚子（ちょうし） 提子（ひさげ）ともいう
長柄銚子にお酒を注ぐための酒器のこと

三宝（さんぽう） 盃をのせるための台

長柄銚子（ながえちょうし）
お酒を盃に直接注ぐための酒器

• 中央の官女

・眉毛がない
・お歯黒
年長者で既婚者

• お道具は平安時代の貴族の嫁入り道具を参考にしている。他にダンス・茶道具・台所道具等を飾ることもある。

• 関西と関東ではお内裏さまの並び方が逆なのはどうしてか？

元々日本は「左の方が右より格が高い」とされ 向って右側にお殿様が座わる関西スタイルが主流だった。
しかし 大正天皇が西洋文化を取り入れ国際儀礼であった「右の方が左より格が上」という考え方を尊重したことが影響しているらしい…

• 十五人飾りになると 随身（ずいしん）と 仕丁（じちょう）が加わる

随身（ずいしん）
天皇皇后のお付きの役
ボディーガード

左の方が身分が上。

近衛少将（このえしょうしょう）（右大臣）

近衛中将（このえちゅうしょう）（左大臣）

泣きじょうご
台笠（だいがさ）

おこりじょうご
沓台（くつだい）
顔が赤くなっている

笑いじょうご
立傘（たちがさ）

仕丁（じちょう） 雑用係の3人
関西では 台笠→熊手（くまで） 沓台→ちりとり 立傘→ほうきを持つ